

パスワードをつけたページを 作成しましょう

2024/4/28

特定の閲覧者に閲覧を許可させる(パスワードを発行する)には3つの方法があり、それぞれメリット・デメリットがあります。

方法1. メンバーごとにアカウントを作成してIDとパスワードを設定、ログインしないと見られないページを作成する

メリット:各アカウントが自由にパスワードを変更できるため、不正ログインがしにくくなる

デメリット:メンバー入れ替わりの管理が煩雑になる

方法2. 1つのアカウントでIDとパスワードをメンバー全員が共通して使用する(非推奨)

メリット:管理が簡単

デメリット:メンバーの誰かがパスワードを変更すると、他のメンバー全員が入れなくなる、不正なログインが容易になる

方法3. ページにパスワードを設定して、正しいパスワードを入力しないとページが表示されないようにする

メリット:メンバーの入れ替わりの管理が楽

デメリット:サイト管理者でもパスワードを都度パスワードを入力しなければならない、全員にパスワードを連絡する必要がある

ここでは、すでに作成済みのページに対して、方法3. の「ページ自体にパスワードを設定する方法」を説明します。

ページの作成方法については、別途「新しいページを作成しましょう」のマニュアルをご参照ください。

1. ページにパスワードを設定するには

「管理機能」を押下します。

左側の管理者メニューから「ページ管理」を押下します。



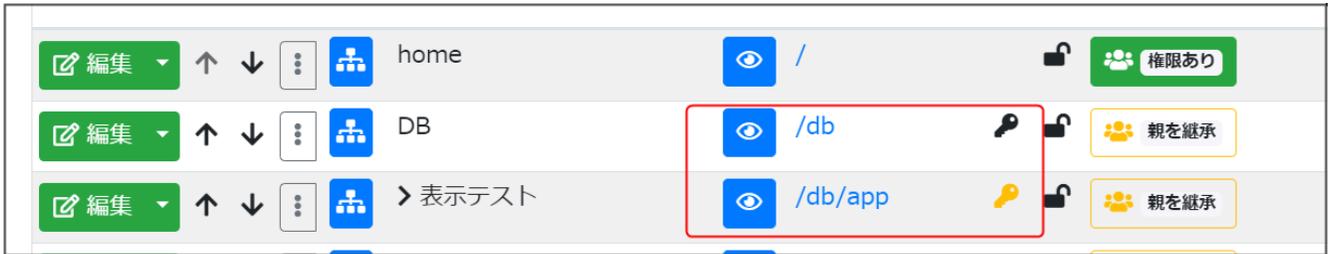
パスワードをつけたいページの「編集」ボタンを押下します。

ページ変更の画面になりますので、「パスワード」の項目にパスワードを入力して  を押下します。

A screenshot of the 'ページ変更' (Page Change) form. The form has several fields: 'ページ名' (Page Name) with value 'DB', '固定リンク' (Fixed Link) with value '/db', and '限定公開設定' (Limited Public Setting) with radio buttons for '設定なし' (Selected), 'メンバーシップページ', and 'ログインユーザ全員'. Below these are two asterisked notes. At the bottom, there is a 'パスワード' (Password) field with the value '0000', which is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it from the left. A final asterisked note is at the bottom right.

以上でページに対するパスワード設定は完了です。

新規にページを作成する際にもここにパスワードを入力すれば、パスワードを設定したページを作成することができます。



ページ管理一覧では、パスワードが設定されたページには、鍵のマーク  が表示されます。

※黄色の鍵マーク  は、「親のページの設定を継承している」状態を表しています。

子ども(配下)のページは基本自動的に親のページと同じパスワードが設定され、親のページでパスワードを入力できれば配下のページで入力しなおす必要はありません。

パスワードを設定したページにアクセスすると、以下のような画面になり、パスワードを入力しないとそのページが閲覧できません。



パスワードは、ブラウザやPCを変える、もしくはログインしても一定時間経過すると強制ログアウトされ、再度入力を要求されます。
ご自身でログアウトされた場合も、再度の入力が必要になります。

 Tips

サイト全体にパスワードをかけたい場合は、トップページにパスワードを設定します。

サイトにアクセスするとパスワードを要求され、正しいパスワードを入力しないとサイトが表示されなくなります。